

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要	<p>・前年度は、「一歩先へ」をスローガンに改善、充実に取り組み、全体的におおむね良好の結果を得ることができた。また、新型コロナウイルス感染症の中でも、家庭の協力を得ながら、学校行事等を実施でき、生徒の活躍できる場の確保ができたことは大きな成果である。</p> <p>・学校評価アンケートの結果から、情報発信については高い評価があることができたが、学力向上対策について取り組みを行っているものの、保護者への十分な周知ができていない点が課題である。</p> <p>・生徒の抱える困り感や悩みは多岐にわたっており、発達支持的生徒指導や課題予防的生徒指導を推進し、いじめ防止・早期発見・早期対応、教育相談や特別支援教育の充実に取り組む必要がある。</p>
2 学校教育目標	<p>「夢と誇りをもち、自ら学び、仲間とともに伸びる生徒の育成」 校訓「やさしく(徳) かしく(知) たくましく(体)」 生徒信条「やればできる 自ら求めて 一歩でも前進」</p>
3 本年度の重点目標	<p>○(徳) 心豊かで社会性のある生徒 ○(知) 自ら学び、共に高め合う生徒 ○(体) 心身ともに明るく健康な生徒</p> <p>・相手の気持ちを考えた行動や発言をする生徒の育成 ・主体的に授業に参加する生徒の育成 ・気持ちのよいあいさつや返事ができる生徒の育成</p> <p>・無言排除の取り組む生徒の育成 ・読む力、書く力、計算する力を身につける生徒の育成 ・将来や進路を意識した行動ができる生徒の育成</p> <p>・自分で考え、自主的に行動する生徒の育成 ・話す人を見て、話を聞くことができる生徒の育成 ・時間を守り、場に応じた身なりや言動ができる生徒の育成</p> <p>・自分の役割や責任をもち、最後までやり遂げる生徒の育成 ・学習課題について友人と話し合うことができる生徒の育成 ・好きなことをせずに、残さずたべることができる生徒の育成 ・規則正しい生活を送ることができる生徒の育成</p> <p>・きまりを守り、自律した行動ができる生徒の育成</p>

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価	
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言
				●学力の向上	<p>○全職員による共通理解と共通実践「思考・判断・表現」力の向上</p> <p>○全職員による共通理解と共通実践・学習内容の定着に向けた分かりやすい授業の実践</p>	<p>○「資料から必要な情報を読み取ることができる」と肯定的に回答する生徒の割合70%以上</p> <p>○「自分の考えを書くことができる」と肯定的に回答する生徒の割合70%以上</p> <p>○「授業が分かりやすい」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上、「わかりやすい授業展開に努めている」と肯定的に回答する保護者の割合80%以上</p> <p>○「家庭学習への取り組み方がよくなった」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上、保護者80%以上</p>	<p>・資料等から必要な情報を読み取る「読み取りタイム」及び自分の考えを書く「ライティングタイム」を設定した授業づくりと実践</p> <p>・コグトレ等を活用した全校一斉週1回の「読み取りタイム」の設定と実践</p> <p>・「授業づくりのステップ1・2・3」を意識した授業実践</p> <p>・授業での電子黒板やタブレット等を活用する推進</p> <p>・家庭学習の習慣づけ及び内容充実を目的とした週4回の全校一斉「学習タイム」の設定と実践</p> <p>・PDCAサイクルを取り入れた校内研究と学力向上対策委員会の2本柱での学力向上対策の充実</p>		
●心の教育	<p>●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</p>	<p>○「相手の気持ちを考えた行動や発言ができてい」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上、保護者80%以上</p>	<p>・自己肯定感の向上や共感的な人間関係の育成を目指した朝の会や帰りの会など特別活動における実践と工夫改善</p> <p>・「AJISAI運動」の推進</p> <p>・「すてきボード」など生徒をほめる場の設定</p> <p>・「特別の教科道徳」の指導方法工夫改善</p> <p>・生徒会を中心とした人権集会の実施</p>						
	<p>●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実</p>	<p>○「安心して生活できる学校だ」と肯定的に回答する生徒・保護者の割合90%以上</p> <p>○「いじめのない学校だ」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上、「子どもがいじめや差別をしないことを意識して生活を送っている」と肯定的に回答する保護者80%以上</p>	<p>・学校生活アンケートの毎月実施及び年2回のいじめ調査の実施</p> <p>・年2回の教育相談週間及びQ-Uテストの実施</p> <p>・生徒指導部会、教育相談部会、特別支援教育部会の定例開催による情報共有及び取り組みの改善・充実</p> <p>・つぶやきノートの実践</p> <p>・いじめの定義等に関する研修会の実施</p>						
	<p>◎●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動</p>	<p>●県教育の合言葉「ほめるからはじめる、はじまる」を意識して教育活動を行っている」と回答する職員の割合100%</p> <p>●「先生はあなたのよいところを認めてくれていてと思う」と回答した生徒80%以上</p> <p>◎●「将来の夢や目標を持っている」と肯定的な回答をした生徒80%以上</p>	<p>・県教育の合言葉「ほめるからはじめる、はじまる」の職員への周知徹底及び実践</p> <p>・すてきボードや授業の中での「本日の素敵さん」など、ほめる場の設定と賞賛の声かけの工夫</p> <p>・キャリアパスポートの活用</p> <p>・職場体験学習や職場見学、地域人材を活用した講演会、ものづくり体験教室などの実施</p>						
●健康・体づくり	<p>●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」</p>	<p>●「健康に良い食事をしている」児童生徒90%以上</p> <p>○「健康に食事は大切である」と肯定的に回答する生徒の割合90%以上</p>	<p>・給食だよりの定期発行と内容の充実</p> <p>・給食委員会(給食試食会)の実施による保護者への啓発及びPTAと連携した食育の推進</p> <p>・衛生面に配慮した給食とマナー指導の徹底</p> <p>・朝食をとらず登校する生徒の保護者への個別連絡</p>						
	<p>●「安全に関する資質・能力の育成」</p>	<p>●児童生徒の交通事故発生0(ゼロ)</p> <p>○年1回以上の関係機関と連携した防災学習の実施</p>	<p>・毎月1日の交通安全立哨指導の実施</p> <p>・警察署と連携した交通安全教室の実施</p> <p>・武雄市役所防災・減災課と連携した防災教室の実施</p> <p>・「ひまわり講座(スマホ・ケータイ安全教室)」の開催</p>						
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	<p>●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減</p>	<p>●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限の遵守</p>	<p>・ICTの積極的活用による事務の効率化推進</p> <p>・タイムカードによる時間外勤務時間の可視化と結果に基づく面談の実施</p> <p>・職員会議での勤務実態等の共有、情報の積極的提供</p> <p>・運営委員会を利用した業務内容等の見直し</p>						
	<p>○「働き方改革」意識向上と実践</p>	<p>○部活動休養日、定時退勤日(週1)、年休取得推進日の設定・徹底</p>	<p>・定時退勤日の設定</p> <p>・部活動活動方針の見直し(活動時間及び長期休業期間中の活動自粛期間設定)</p> <p>・勤務間休憩11時間の「勤務間インターバル」の導入</p> <p>・長期休業期間を中心に年休取得推進日を設定</p>						

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言
				○立腰教育の充実	<p>○立腰教育の充実</p> <p>○無言排除</p>	<p>○「立腰の声がかかる場面では、正しく立腰している」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上</p> <p>○「気持ちのよいあいさつができてい」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上、保護者80%以上</p>	<p>・「みんなで立腰」の実施(朝、授業・掃除・帰りの会・集会前)</p> <p>・立腰集会の実施</p> <p>・あいさつ、返事、後始末の徹底</p> <p>・無言排除の実施及び清掃集会の実施</p>		
○発達支持的・課題予防的生徒指導の推進	<p>○生徒会の活性化及び生徒の出番・役割の創出と承認</p>	<p>○AJISAI運動「気持ちのよいあいさつ」や「学校や学級、友達のために役に立っている」と肯定的に回答する生徒の割合を80%以上</p>	<p>・AJISAI運動を意識した各校務分掌からの積極的アプローチ</p> <p>・生徒会本部及び各部の活動の活性化</p> <p>・自己有用感や肯定感を高めることを目的に生徒の出番や役割の創出</p>						

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	<p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
----------------	----------------------------